

2020年8月5日

各 位

会社名 大日本印刷株式会社
代表者 代表取締役社長 北島 義斉
(コード番号 7912 東証第1部)
問合せ先 IR・広報本部長 佐々木 大輔
(TEL 03-6735-0124)

2021年3月期通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年5月27日に公表いたしました「2020年3月期決算短信(日本基準)(連結)」において、未定としておりました2021年3月期通期の連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	1,340,000	40,000	48,000	21,000	74.76
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	1,401,894	56,274	63,786	69,497	235.18

(2) 連結業績予想の開示理由

2021年3月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の流行の影響が見通せず、適正かつ合理的な業績予想が困難であったことから、未定としておりました。その後、国内外における段階的な経済活動の再開や、各種財政・金融政策の実施などもあり、今期後半には景気が緩やかながらも回復すると想定しております。今般、再度の社会的制限が行われないことを前提に、現時点で入手可能な情報に基づき、合理的な見積もりが可能と判断いたしましたので、通期の業績予想を公表することといたします。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期の配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回発表予想	32.00	32.00	64.00
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	32.00	32.00	64.00

(2) 配当予想の開示理由

当社は、株主の皆様をはじめとするステークホルダーへの利益還元を経営の重要政策と位置づけています。利益の配分については、株主の皆様へ安定配当を行うことを基本とし、業績と配当性向などを勘案して実行してまいります。また、将来の事業展開に備えて、内部留保を確保し、経営基盤の強化を図ります。

内部留保資金は、今後の新製品・新技術の研究開発にかかわる投資、新規事業展開のための設備投資、戦略的提携やM&A、それらを支える人財投資などに充当するとともに、資金需要や市場動向を見ながら、弾力的に資本政策を実施してまいります。

また、今回の新型コロナウイルス感染症への対策を進めるなかでも、従業員の健康と安全・安心に配慮するとともに、雇用を安定的に確保することで、継続的に新しい価値を提供してまいります。こうした施策は将来にわたる利益の増大に寄与し、株主の皆様をはじめとするステークホルダーへの利益還元に寄与するものと考えています。

この基本方針に基づき、本日公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を踏まえ、当期の配当金につきましては、年間配当金を1株当たり64円（うち中間配当金は1株当たり32円）とさせていただく予定です。これにより、当期の連結配当性向は、85.6%となる予定です。

※ 将来に関する記述等についての注意事項

上記の業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいて判断した予想であり、新型コロナウイルス感染症の収束時期の変動といった、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

以 上